

11/19 中3先週 <今日の漢字> 4-1 評定段階 A...72~65 B...64~

• תְּאַתֵּר אֶת־עַמּוֹן

4級—その1

評定 評定段階
学習日 / / () ▶ 2回目 / / () ▶ 3回目 / / () A…72~65 B…64~57 C…56~0

- ① 最新技術を駆使する。
② 台風の影響で波が高い。
③ 重要な箇所に線を引く。
④ 新年の抱負を語る。
⑤ 日曜日はつい寝坊をしてしまう。
⑥ 腹部に違和感を覚える。
⑦ その論理は矛盾している。
⑧ 一方的に攻撃される。
⑨ プロに匹敵する実力の持ち主。
⑩ 尋常ではない痛みがおそう。
⑪ 村が潮流にのまれる。
⑫ 種々の意味を包含する。
⑬ 事件の詳細は不明だ。
⑭ 微妙な変化に気がつく。
⑮ 知人にお歳暮をおくる。
⑯ ジェット機の主翼。
⑰ 固い握手を交わす。
⑱ 優越感にひたる。
⑲ 不正な行為は許されない。
⑳ 確かな証拠をつかむ。
㉑ とても腕白な子ども。
㉒ 祖母の家で歓迎を受ける。
㉓ 自然破壊が進む。
㉔ 待ち合わせに遅刻する。
㉕ 不当なあつかいに抵抗する。
㉖ 一千年前の遺跡を見る。
㉗ 子どもから大人への過渡期。
㉘ 人気が爆発的に高まる。
㉙ 雑誌の連載小説を読む。
㉚ 事件の経緯を説明する。
㉛ いどこが突然訪ねてきた。
㉜ 恐怖のあまり立ちすくむ。
㉝ 朝の六時に起床する。
㉞ 道の途中で引き返す。
㉞ 玄関までお送りします。
㉞ 駅までの距離を測る。
㉞ 白い雲が浮かぶ。
㉞ 巨大なタンカーが進水した。
㉞ 浅間山が噴火した。
㉞ 基本的な事柄を説明する。
㉞ 過労で倒れる。
㉞ 政治に対する関心が薄い。
㉞ えらくなつても腰の低い人だ。
㉞ 隣の町まで遊びに行く。
㉞ 体が空腹を訴える。
㉞ 寒さで体が震える。
㉞ 桜の花がいつせいに咲いた。
㉞ 大人になつたら偉くなりたい。
㉞ 困つたときは互いに助け合う。
㉞ 芝居がかつた話し方をする。
㉞ 私語を注意されて黙る。
㉞ 友人と話が弾む。
㉞ 水槽の水を替える。
㉞ 大きな問題を抱える。
㉞ 冬は日が早く沈む。
㉞ さわやかな風が吹く。
㉞ 展示品には触らないようだ。
㉞ 驚くほど澄んだ青空。
㉞ 地図を作つて川に流す。
㉞ 母はものの見方が鋭い。
㉞ 客にお茶を勧める。
㉞ 暑いので上着を脱ぐ。
㉞ ばらの甘いかおり。
㉞ 動きすぎて疲れた。
㉞ 桃のかんづめを開ける。
㉞ きらきらと輝く海。
㉞ 昨日洗ったシャツが乾いた。
㉞ 台風が関東を襲う。
㉞ 森の奥に湖がある。

讀書說(三)

4級 - その1

評定段階
評定回目 / / () ▶ 3回目 / / () A…72~65 B…64~57 C…56~

- (1) 相互の協力が大切だ。
(2) 偉業を成しとげる。
(3) お彼岸に墓参りをする。
(4) 新進気鋭の学者。
(5) 別案が新たに浮上する。
(6) 兄弟でお菓子を分ける。
(7) パソコンの修理を依頼する。
(8) 驚異的な新記録を樹立する。
(9) 空襲で焼けた町。
(10) 野球部の応援に行く。
(11) まがもは普通に見られる鳥だ。
(12) 不当な弾圧とたかう。
(13) 人々の模範となる行動。
(14) 自分の考えの根拠を挙げる。
(15) 人間関係が希薄になつてい
く。
(16) もうそろそろ就寝時間だ。
(17) 相手を力で圧倒する。
(18) 温泉に隣接するキャンプ場。
(19) 歳末大売り出し。
(20) 着物を優雅に着こなす。
(21) 電車が駅に到着する。
(22) 環境問題に取り組む。
(23) 歳末大売り出し。
(24) 雌雄を決する時が来た。
(25) 外国人との接触が増えた。
(26) 妹は特徴のある字を書く。
(27) 住民の申請を却下する。
(28) 情報を一般に公開する。
(29) 加害者を告訴する。
(30) 日本は地震の多い国だ。
(31) 冬は空気が乾燥しやすい。
(32) 光輝に満ちた生涯。
(33) 他人の甘言に乗るな。
(34) 先生が転校生を紹介する。
(35) 相手の強さに脱帽する。
(36) 疲労が重なる。

水馬「怪」之三上堂

□ 68 □ 69 □ 70 □ 71 □ 72 □ 73 □ 74 □ 75 □ 76 □ 77 □ 78 □ 79 □ 80 □ 81 □ 82 □ 83 □ 84 □ 85 □ 86 □ 87 □ 88 □ 89 □ 90 □ 91 □ 92 □ 93 □ 94 □ 95 □ 96 □ 97 □ 98 □ 99 □ 100

- 状況判断を誤る。
その一言で全員が沈黙する。
代替品でがまんする。
猫を二匹飼つている。
列車が一時間以上遅れる。
歩いて山を越える。
横断歩道を渡る。
火山が火を噴く。
法律を盾に取る。
警官に道を尋ねる。
大雨で川の水が濁る。
失敗を懲れるな。
痛いところを突かれる。
病の床につく。
手にあせを握る。
船が岸を離れる。
鳥が翼を広げて飛ぶ。
高原の澄みわたつた空。
話の矛先をかわす。
城を攻め落とす。
発表会でピアノを弾く。
テレビが壊れて映らない。
怖いもの知らずの若者。
詳しいことはあとで話します。
未来に希望を抱く。
料理の腕をみがく。
馬が急に駆け出す。
「助けてくれ」と叫ぶ。
努力の跡が見られる。
弁当箱におかずを詰める。
水を口に含む。
いつもとは違う道を通る。
学校新聞に写真が載る。
空港で友人を迎える。

- 1 最新技術をくしする。
 □ 2 台風のえいきょうで波が高い。
 □ 3 重要なかしょに線を引く。
 □ 4 新年のほうふを語る。
 □ 5 日曜日はついねぼうをしてしまう。
 □ 6 腹部にいわ感を覚える。
 □ 7 その論理はむじゅんしている。
 □ 8 一方的にこうげきされる。
 □ 9 ブロにひつてきする実力の持ち主。
 □ 10 じんじょうではない痛みがおそう。
 □ 11 村がだくりゅうにまれる。
 □ 12 種々の意味をほうがんする。
 □ 13 事件のじょうさいは不明だ。
 □ 14 びみょうな変化に気がつく。
 □ 15 知人におせいほをおくる。
 □ 16 ジェット機のしゆよく。
 □ 17 固いあくしゆを交わす。
 □ 18 ゆうえつ感にひたる。
 □ 19 不正なこういは許されない。
 □ 20 確かなしそうこをつかむ。
 □ 21 とてもわんばくな子ども。
 □ 22 祖母の家のかんげいを受ける。
 □ 23 自然はかいが進む。
 □ 24 待ち合わせにちこくする。
 □ 25 不当なあつかいにていこうする。
 □ 26 一千年前のいせきを見る。
 □ 27 雑誌のれんざい小説を読む。
 □ 28 人気がばくはくはつ的に高まる。
 □ 29 いどこがとつぜん訪ねてきた。
 □ 30 事件のけいいを説明する。
 □ 31 朝の六時にきしようする。
 □ 32 いっこがどうで引き返す。
 □ 33 きようふのあまり立ちすくむ。
 □ 34 道のどちゅうまでお送りします。
 □ 35 げんかんまでお送りします。
 □ 36 駅までのきよりを測る。
- 37 おそろしさにぜつきょうする。
 □ 38 きよだいなタンカーが進水した。
 □ 39 浅間山がふんかした。
 □ 40 基本的なことがらを説明する。
 □ 41 過労でたおれる。
 □ 42 政治に対する関心がうすい。
 □ 43 えらくなつてもこしの低い人だ。
 □ 44 どなりの町まで遊びに行く。
 □ 45 体が空腹をうつたえる。
 □ 46 寒さで体がふるえる。
 □ 47 かれの名前を知っていますか。
 □ 48 桜の花がいつせいにさいた。
 □ 49 大人になつたらえらくなりたい。
 □ 50 困つたときはたがいに助け合う。
 □ 51 しばいがかつた話し方をする。
 □ 52 秘話を注意されてだまる。
 □ 53 友人と話がはずむ。
 □ 54 水槽の水をかえる。(字は使わないこと)
 □ 55 大きな問題をかかえる。
 □ 56 冬は日が早くしずむ。
 □ 57 さわやかな風がふく。
 □ 58 さきよねを作つて川に流す。
 □ 59 展示品にはきわらないようすに。
 □ 60 おどろくほど遼んだ音空。
- 61 地図をたよりに歩く。
 □ 62 母はものの見方がするどい。
 □ 63 客にお茶をすすめる。
 □ 64 暑いので上着をぬぐ。
 □ 65 ぱらのあまいかおり。
 □ 66 動きすぎてつかれた。
 □ 67 もものかんづめを開ける。
- 68 きらきらとかがやく海。
 □ 69 昨日洗つたシャツがかわいた。
 □ 70 台風が関東をおそう。
- 71 森のおくに湖がある。
- 72 白い雲がうかぶ。

- 1 そこの協力が大切だ。
 □ 2 いまようを成しとげる。
 □ 3 おひがんに墓参りをする。
 □ 4 新進きえいの学者。
 □ 5 別案が新たにじょする。
 □ 6 兄弟でおかしを分ける。
 □ 7 パソコンの修理をいらする。
 □ 8 きょうい的な新記録を樹立する。
 □ 9 くうしゅうで焼けた町。
 □ 10 野球部のおうえんに行く。
 □ 11 まがもはふつうに見られる鳥だ。
 □ 12 不当なだんあつとたたかう。
 □ 13 人々のもはんとなる行動。
 □ 14 自分の考えのこんきよを擧げる。
 □ 15 人間関係がきはくなつている。
 □ 16 もうそろそろしゅうしん時間だ。
 □ 17 相手を力であつどうする。
 □ 18 温泉にりんせつするキャンプ場。
 □ 19 さいまつ大売り出し。
 □ 20 着物をゆうかに着こなす。
 □ 21 電車が駅にどうちやくする。
 □ 22 かんきょう問題に取り組む。
 □ 23 しゆうを決する時が来た。
 □ 24 すいそう楽園を指揮する。
 □ 25 外国人とのせつしょくが増えた。
 □ 26 妹はどくちようのある字を書く。
 □ 27 住民の申請をきやつかする。
 □ 28 情報をいっぽんに公開する。
 □ 29 加害者をこくそする。
 □ 30 日本はじしんの多い国だ。
 □ 31 冬は空気がかんそうしやすい。
 □ 32 こうきに満ちた生涯。
 □ 33 他人のかんげんに乗るな。
 □ 34 先生が転校生をしようかいする。
 □ 35 相手の強さにだつぽうする。
 □ 36 ひろうが重なる。
- 37 じょうきょう判断を誤る。
 □ 38 その一言で金員がちんもくする。
 □ 39 だいたい品でがまんする。
 □ 40 猫をにひき飼つている。
 □ 41 歩いて山をこえる。
 □ 42 火山が火をふく。
 □ 43 列車が一時間以上おくれる。
 □ 44 横断歩道をわたる。
 □ 45 警官に道をたずねる。
 □ 46 法律をたてに取る。
 □ 47 大雨で川の水がにごる。
 □ 48 手にあせをにぎる。
 □ 49 痛いところをつかれる。
 □ 50 病のどこにつく。
 □ 51 手にあせをにぎる。
 □ 52 船が岸をはなれる。
 □ 53 鳥がつばさを広げて飛ぶ。
 □ 54 高原のすみわたつた空。
 □ 55 話のほこさきをかわす。
 □ 56 城をせめ落とす。
 □ 57 発表会でピアノをひく。
 □ 58 テレビがこわれて映らない。
 □ 59 くわしいことはあとで話します。
 □ 60 未来に希望をいだく。
 □ 61 料理のうでのみがく。
 □ 62 笑い声が教室じゅうにひびく。
 □ 63 こわいもの知らずの若者。
 □ 64 弁当箱におかすをつめる。
 □ 65 水を口にふくむ。
 □ 66 馬が急にかけ出す。
 □ 67 「助けてくれ」とさけば。
 □ 68 努力のあとが見られる。
 □ 69 うわきをすればかげ。
- 70 いつもどはちがう道を通り。
 □ 71 学校新聞に写真がのる。
 □ 72 空港で友人をむかえる。